



一般財団法人 荒井記念美術館 「ピカソのことば集」

20世紀の芸術に大きな影響を与えたパブロ・ピカソ。ピカソの作品は多くのメディアに取り上げられましたが、ピカソが有名になるにつれて、作品だけでなくピカソの人となりや私生活が注目されるようになり、ピカソのことばが様々な媒体で伝えられました。本展示では、そのことばと共にピカソの版画作品をご紹介します。

【同時開催】

ピカソ常設展Ⅱ期「ピカソ年表」9月4日(日)まで

ピカソ常設展Ⅲ期「版画家ピカソ」9月7日(水)～11月13日(日)

西村計雄常設展Ⅰ期「フランスを巡る」8月14日(日)まで

西村計雄常設展Ⅱ期「西村計雄の描くもの」8月17日(水)～11月13日(日)

【所在地】〒045-0024 北海道岩内郡岩内町字野束505

【TEL】0135-63-1111

【URL】<http://www.iwanai-h.com/art/>

【開館時間】9:00～17:00(入場は16:30まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

※臨時休館: 7月19日(火)、8月16日(火)、9月6日(火)、9月20日(火)

【入館料】一般1,000(900)円／大高生700(600)円／

小中生400(300)円 ※()内は10名以上の団体割引 その他各種割引有り

【交通】[バス]中央バス岩内ターミナル下車タクシー15分



パブロ・ピカソ《喫煙家》1964年

有島記念館「夏の藤倉英幸展Part.3(賛助展示)」

JR北海道車内誌「THE JR Hokkaido」表紙画を20年以上にわたって担当し、その画風が多くの人に親しまれるイラストレーター・藤倉英幸。藤倉は1980年代後半から、北海道の風景が持つ四季折々の魅力や空気感を、洋紙を用いたはり絵作品で情感豊かに表現し、見る者を魅了してきました。本展では、当館が収蔵する藤倉作品を紹介します。

【会期】2022年7月23日(土)から10月2日(日)まで

【所在地】〒048-1531 北海道二セコ町字有島57番地

【TEL】0136-44-3245

【URL】https://www.town.niseko.lg.jp/arishima_museum/

【開館時間】9:00～17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)

【観覧料】一般500円(400円)／高校生100円

中学生以下と65歳以上の二セコ町民は無料

※()は10名以上の団体料金、JAF割引等

【交通】[JR]函館本線二セコ駅下車徒歩30分

またはタクシー5分



藤倉英幸《離島の白い灯台》2008年



小川原脩記念美術館 「小川原脩のどうぶつカルタ」

【所在地】〒044-0006 北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目1

【TEL】0136-21-4141

【URL】<http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/culture-sports/ogawara-museum/>

【開館時間】9:00～17:00(入館16:30まで)

【休館日】火曜日、8月17日(水)～19日(金)展示替え休館

【観覧料】一般500円(400円)／高校生300円(200円)／小中学生100円(50円) ※()内は10名以上の団体料金

【交通】[JR]函館本線倶知安駅下車徒歩30分またはタクシー10分

犬・馬・おおはくちょう—小川原脩は「動物の画家」と呼ばれるほど、その画業の中で多くの動物たちを描きました。故郷で、旅先で、ミュージアムロードの作家たちが出会い描いた動物モチーフは、ユニークで愛らしい作品ばかり。今回は、楽しいカルタにして紹介します。

【同時開催】没後20年 小川原脩展「私の中の原風景」
11月27日(日)まで



小川原脩《群れ遊ぶ大白鳥》1972年



木田金次郎美術館 「木田金次郎と後志の仲間たち」

わたしたち「しりべしミュージアムロード」の作家たちは、同級生や先輩後輩、または影響を受けたり与えたりと、お互いにとっても密接にかかわりあった仲間たち。そこで木田金次郎をはじめとする作家たちの作品のエッセンスを、かるた風に紹介します。ぜんぶつなげると、あるメッセージが浮かび上がります！

【同時開催】

木田金次郎没後60年記念 特別展示

「帰ってきた木田金次郎」11月6日(日)まで

【所在地】〒045-0003 北海道岩内郡岩内町字万代51-3

【TEL】0135-63-2221

【URL】<https://www.kidakinjiro.com/>

【開館時間】10:00～18:00(入館17:30まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)

【観覧料】一般600(500)円／高校生以下無料

※()内は10名以上の団体料金・リピーター割引・JAF割引

【交通】[バス]中央バス岩内ターミナル下車徒歩1分



木田金次郎《そい》1953年



西村計雄記念美術館 「西村計雄の柳は緑 花は紅」

一枚の絵、一つの言葉。どちらも見る人・読む人によってさまざまな解釈があり、複数の意味をもつことがあります。西村計雄記念美術館では「柳は緑 花は紅」をテーマに、「しりべしミュージアムロード」の作家たちと作品をあいうえお作文風に紹介します。作文を完成させるとことわざの意味が、そして作品との共通項が見つかる(かも)?!絵と言葉を合わせて、謎解き感覚でお楽しみください。

【同時開催】夏から秋の展覧会「しりべし!」

【所在地】〒048-2202 北海道岩内郡共和町南幌似143-2

【TEL】0135-71-2525

【URL】<http://www.musee-nishimura.jp/>

【開館時間】9:00～17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、8月16日(火)

※8月15日(月)は開館

【入館料】一般500(400)円／高校生200(150)円／

小中学生100(80)円 ※()内は10名以上の団体料金

【交通】[JR]函館本線小沢駅下車バスまたはタクシー10分



西村計雄《箱根のあじさい》1983年